

令和5年度ちよだ生物多様性大賞の募集について

1 目的

ちよだ生物多様性大賞は、生物多様性の保全等の活動を顕彰することで、取組みの裾野を一層広げることを目的としています。

2 応募対象者

区内で生物多様性の保全活動等を行っている個人、団体、事業者等

3 選考対象となる活動

- (1) 生物多様性の保全に関する活動
- (2) 生きもののネットワークづくりに関する活動
- (3) 生物多様性の普及啓発に関する活動
- (4) その他生物多様性の推進に資する活動

4 募集期間

令和5年6月1日～11月30日

5 周知方法

●広報紙、ホームページ、ツイッター、フェイスブック、LINE掲載



生きものに優しい活動を表彰 「ちよだ生物多様性大賞」募集中



地球上に存在する生きものは、互いに助け合いながら複雑に関わり合い、それぞれの役割を持って、一定のバランスで持続する生態系を作っています。このようなさまざまな生きものの豊かな個性とつながりを「生物多様性」といいます。
現在、地球上では野生生物の乱獲や生息地の破壊、地球温暖化、人が持ち込んだ外来種などの影響により、生きものの減少や絶滅が急速に進んでいます。生物多様性が失われると、生態系のバランスが大きく崩れ、自然の恵みを持続的に得ることが難しくなります。
区は官公庁や大企業が集中する一方で、皇居や日比谷公園などの豊かな自然に恵まれています。「ちよだ生物多様性大賞」は、生物多様性に関する優れた活動を表彰する独自のユニークな制度です。この制度を通して、生物多様性の保全活動をする意欲を高め、積極的に取り組んでもらうことを目的としています。家庭での身近な取り組みでもかまいません。気軽に応募してください。

応募期間 ～11月30日(木)

対象 区内で生物多様性の保全活動などを行っている個人、団体、事業者など(自薦、他薦は不問)

表彰者発表 12月

表彰式 令和6年2月

※表彰された方の活動内容は区のHPなどで公表

申込方法 応募用紙(区のHPからダウンロード)を郵送、Eメールまたは直接問合せ先へ

選考ポイント 実効性や発展性、波及性などの視点から、個人、団体などの特性に合わせて評価

表彰の対象となる活動例 生きものが住みやすい場所づくり、生きものさがしや観察会への参加、生きもの調査による発見、SNSなどによる生きもの情報の発信など

問合せ 環境政策課企画調査係(区役所5階) ☎03-5211-4255
✉kankyouseisaku@city.chiyoda.lg.jp



■昨年度の入賞
白山千桜さん
活動名 千代田区と東京近郊の昆虫生息調査
SBL(法政大学高田ゼミと三井住友海上火災(株)が連携)
活動名 千代田区の屋上緑化公開緑地における野鳥モニタリング






(広報千代田6月5日号)

●事例集・チラシの配布

- ・出張所・図書館・児童館等の区有施設（28 か所）
- ・区立小・中・中等教育学校（11 か所）
- ・区内私立小・中学校（15 か所）
- ・環境関連施設（6 か所）
- ・区内事業所【千代田区温暖化配慮行動計画書制度】（約 330 か所）

<今年度より新たに配布>

- ・区内高校（6 か所）
- ・区内大学（12 か所）
- ・生物関連サークル・ゼミ・部活動等（17 か所）
- ・生物多様性に積極的に取り組む区内事業所（22 か所）

●イベント、会議への参加

6月17日 ちよだ環境まつりにて、ブースにポスターを掲示し、チラシ等を配布

6月20日 副校園長会にて、事例集・チラシの配布及び周知



(ちよだ環境まつり ブース)



(ちよだ環境まつり チラシ配布の様子)

6 過去の応募件数（5年分）

応募者分類	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
個人	1	1	1	2	2
大学ゼミ	-	-	1	-	1
学校	-	-	-	1	-
団体	1	-	-	-	-
事業者	-	-	1	-	-
合計	2	1	3	3	3